

二〇二二年三月二〇日

二〇二二年三月二〇日

打たせ湯にほぐれし肩や桜の芽	素 秀
大櫂芽ぶく力に勇気得し	なおこ
蒼天をカンバスとして木の芽吹く	せいじ
翻りては水面打つ柳の芽	せいじ
村に入る馬頭観音芽木の風	なつき
柚道の風匂ひたつ芽立ちかな	素 秀
草の芽に尻もちついて昼休み	よう子
はんなりと芽柳垂るる京の路地	小 袖
ものの芽のささやきを聞く六地藏	なつき
定年の勤務表閉ず木の芽どき	豊 実
男湯を先に出て待つ柳の芽	豊 実

ZOOM吟行句会みのる選